

学 位 論 文 要 旨

氏 名	グエン チ トウイ
題 目	ベトナム紅河デルタにおける出稼ぎが農村家庭に与える影響 (Effects of rural-urban temporary migration in the Red River Delta, Vietnam)
<p>ベトナムはこの20年間大きな経済成長を遂げてきたが、特に工業、サービス部門の成長が大きかった。そのため、労働市場が逼迫し、農村からの出稼ぎを促した。出稼ぎの動向は近年注目を集めている。本論文では出稼ぎによる農家経済への影響および農村生活への影響を、典型的農村を事例に調査し、実態と課題を明らかにした。</p> <p>まず、出稼ぎが農村世帯に与える影響を考察した。その影響は、農家生活と農業生産に及ぶ。調査対象として紅河デルタの典型的出稼ぎ地帯であるハイズン省とタイビン省で、それぞれ二つの集落から40戸ずつ計80戸と80人の出稼ぎ者からの聞き取り調査を行った。</p> <p>その結果、出稼ぎ者は、都市での所得、仕送り、さらに仕事の熟練などで便益を受けているが、居住条件、労働環境、福祉の点では不利益を受けている。また、出稼ぎ者がいる家庭では、仕送りによって生活水準が向上しているものの、農業労働、老人子供のケア、コミュニティへの参加の点では不利益を被っていることが分かった。要するに経済的には利益を受けているが、福利厚生点では出稼ぎには問題が多いことが分かった。</p> <p>次に、出稼ぎ者の属性が農業生産に与える影響を出稼ぎに出る前と後の農業投資、農業所得、世帯所得における比率などを検討した。その結果、</p> <p>第1に、高齢の出稼ぎ者は出稼ぎ年数が長期に及び、若年者は短い傾向にあること、高齢者は日雇いが多く、若年者は工場労働者が多い傾向にあること、第2に、出稼ぎ者の属性が世帯の所得に影響しているが、若い出稼ぎ者世帯ほど農業所得の減少が大きく、その構成比も大きく低下している。反対に高齢出稼ぎ者の農業所得の減少は比較的小さかった。第3に、出稼ぎ年数の長い世帯では、農業への投資が年数の短い世帯より多く、農業所得の減少も少ない。第4に、職業でも異なっており、工場労働者や家政婦の場合は、農業所得が大幅に減少し、日雇い、露天商、小商売などの場合は、農業所得の減少は少なかった。第5に、出稼ぎ先が遠方の場合、農業所得が減少し、近隣の場合はその減少は小さかった。</p> <p>出稼ぎ者が若年層で、工場労働者であり、出稼ぎ先が近いほど、出稼ぎ前後で農業所得が減少し、出稼ぎ年数が長く、日雇い労働者の方が農業所得の減少は小さかった。これは、出稼ぎ者が出稼ぎ以外に農業に就業する時間を割けるかどうか、留守中の農業のために雇用を必要とするかどうか、また出稼ぎ所得を農業への投資に回すことができるかどうか、などに依存している。以上のように、出稼ぎ者の属性によって出稼ぎが農業所得に与える影響が大きく異なることが分かった。</p> <p>本研究の結果は、農村からの出稼ぎは出稼ぎに出る者のみならず、出稼ぎを出す農村家族にも大きな影響を与えており、十分な政策的手立てを行わなければ大きな問題を生ずることを示唆した。</p>	